



多国籍企業学会 第17回全国大会プログラム

統一論題

国際秩序の変化と多国籍企業

大会会場 兵庫県立大学神戸商科キャンパス

実行委員会：内田康郎（委員長）、山口隆英、永里賢治、キョウ園園

プログラム委員会：山口隆英（委員長 兵庫県立大学）、荒井将志（亜細亜大学）、
坂本義和（日本大学）、金綱基志（南山大学）、永里賢治（兵庫県立大学）

大会前日：7月11日(金)

理事会（会場：兵庫県立大学 淡水サロン）

15：00～17：00 旧理事会

17：00～18：00 新理事会

大会第1日：7月12日(土)

9：00～ 受付開始

9：20 開会の辞（大会実行委員長 内田康郎）

9：25 会長挨拶（会長 古沢昌之）

統一論題 part1（報告 40分）

09：35～10：15 報告者①杉田俊明（甲南大学）
貿易戦争下の多国籍企業経営
～「中国企業」の捉え方とその対応について～

10：15～10：55 報告者②竹之内玲子（成城大学）
グローバルサウスとマルチラティナーナス

10：55～11：05（休憩）

11：05～11：45 報告者③櫻井公人（立教大学）
世界システム変動と多国籍企業
—グローバル政治経済学で読み解く国際秩序転換の意味—

昼食 11：45～12:50

理事会 11：50-12：50

会員総会

12：50-13：00 主催校挨拶（兵庫県立大学 学長 高坂誠）

13：00-14：15 総会

統一論題 part2（報告 40 分・質疑 20 分）

14：25-15：25 報告者④高木淳（古野電気 執行役員・経営企画部長）

変化する国際秩序による当社事業への影響，及びその対応
～船用電子機器メーカーによる考察

パネルディスカッション

15：35-16：40

モデレーター 安室憲一（兵庫県立大学）

パネリスト（杉田俊明・竹ノ内玲子・桜井公人・高木淳）

懇親会

17：00～ 神戸酒心館への移動（バス移動）

18：00-18：30 講演会（神戸酒心館）（福寿の製造過程など）

18：30-20：30 懇親会（酒心館ホール）

神戸酒心館株式会社：<https://www.shushinkan.co.jp/access/>

大会第 2 日：7 月 13 日(日)

院生セッション（報告 25 分、質疑 20 分）

司会：田端昌平（神戸国際大学）

09：00～09：45 報告者①熊野栄（筑波大学大学院）

日本企業における社内英語公用語化の導入プロセスに関する研究
討論者：松川佳洋（広島経済大学）

09：45～10：30 報告者②付航（東洋大学大学院）

中国市場における高級日本料理店での消費行動
—知覚本物性と面子の視点から—
討論者：馬場一（関西大学）

自由論題セッション 1（部会推薦枠）（報告 30 分、質疑 20 分）

司会：井口知栄（慶應義塾大学）

10：40～11：30 報告者③中原寛子（同志社大学）

地域農協におけるブリッジ人材の機能と位置づけ
—外国人雇用を支える通訳・調整の視点から—
討論者：星野裕志（中村学園大学）

11：30～12：20 報告者④Derek Lehmberg（ノースダコタ州立大学）
Examining Nippon Steel's attempted acquisition of
United States Steel: Implications for Multinational Enterprises
討論者：秦 小紅（共立女子大学）

昼食

12：20～

理事会

12：30～13：30

自由論題セッション2（公募枠）（報告30分、質疑20分）

司会：梅野巨利（大阪商業大学）

13：40～14：30 報告者⑤江崎康弘（大東文化大学）
日本企業のノンオーガニック戦略における課題を考える
—富士通「英国ポストオフィス冤罪事件」を事例にして—
討論者：伊田昌弘（阪南大学）

14：30～15：20 報告者⑥杉村亮介（金沢学院大学）
異文化間のダイナミック・ケイパビリティ
—「エスニック・マリアージュ」という概念の研究—
討論者：宮本多幸（近畿大学）

15：20～16：10 報告者⑦PORTO Massimiliano（立命館アジア太平洋大学）
The determinants of the investments of Japanese multinationals
in the European Union: a NUTS3 level analysis
討論者：藤沢武史（関西学院大学）

16：15 閉会のあいさつ
主催校・事務局からの連絡